
JESCO各事業所におけるPCB処理及び 施設の解体撤去の現状

令和6年7月22日



廃棄物規制課/PCB廃棄物処理推進室

高濃度PCB廃棄物の処理の進捗状況



- 令和6年3月末（速報値）までに、JESCOに登録されているPCB廃棄物の量は、変圧器・コンデンサー等が39万5千台、安定器・汚染物等が2万2千トンであり、このうち変圧器・コンデンサー等の99%、安定器・汚染物等の94%の処理が完了した。

令和6年3月末（速報値）時点の処理量と進捗率（変圧器・コンデンサー類）

	変圧器	コンデンサー類
北九州事業エリア	【処理完了】約2,800台	【処理完了】約59,000台
大阪事業エリア	【処理完了】約2,800台	【処理完了】約85,000台
豊田事業エリア	【処理完了】約2,500台	【処理完了】約79,000台
東京事業エリア	約3,800台（99%）	約85,000台（99%）
北海道事業エリア	約4,100台（99%）	約70,000台（99%）
全国※1	約16,000台（99%）	約379,000台（99%）

※1 端数の関係で合計が合わない。数百台の登録済み未処理のコンデンサー等がある。

令和6年3月末（速報値）時点の処理量と進捗率（安定器・汚染物等）

	安定器・汚染物等
北九州事業エリア	【処理完了】約10,000トン
北海道事業エリア	約10,000トン（89%）
全国※2	約21,000トン（94%）

※2 端数の関係で合計が合わない。

JESCO施設の解体撤去の進捗概況



- 北九州 1期施設では、プラント本工事まで完了している。また、建築物の除去分別に着手した。
- 北九州 2期、豊田、東京及び大阪の施設では、先行工事・事前作業を実施している。
- 北海道の当初施設では、解体に向けた検討を実施している。

完了 実施中 計画 (令和6年6月末時点)

		北九州		豊田	東京	大阪	北海道	
		1期	2期				当初	増設
先行工事・事前作業	完了 R元年度～3年9月終了	実施中	実施中	実施中	実施中	実施中	計画 R6～7年度に実施	未実施 未定
プラント 設備	除去分別 R3年度～4年12月終了	完了	実施中	実施中	未実施 R9～10年度に実施	実施中	未実施 R8年度以降に実施	未実施 未定
	解体撤去 R4年度～6年6月終了	完了	計画 R5～10年度の間に実施	未実施 R8～10年度に実施	未実施 R11～12年度に実施	未実施 R7～9年度に実施	未実施 R8年度以降に実施	未実施 未定
建築物	除去分別	実施中	未実施 R10年度～に実施	未実施 R9～10年度に実施	未実施 R13年度に実施	未実施 R9～11年度に実施	未実施 R8年度以降に実施	未実施 未定
	解体撤去	計画 R7～8年度に実施	未実施 R11年度～に実施	未実施 R11～12年度に実施	未実施 R14～15年度に実施	未実施 R11～12年度に実施	未実施 R8年度以降に実施	未実施 未定